

2024年8月14日

各 位

会 社 名 株式会社プロジェクトホールディングス  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 CEO 土井 悠之介  
(コード：9246 東証グロース市場)  
問合せ先 取締役 常務執行役員 CFO 松村 諒  
(TEL：03-6459-1025)

## 当社子会社のプロジェクトカンパニーとミンカブソリューションサービシーズ社との 業務提携契約の締結に関するお知らせ

当社子会社の株式会社プロジェクトカンパニー（以下「プロジェクトカンパニー」、本社：東京都港区、代表取締役社長：土井 悠之介）は、株式会社ミンカブソリューションサービシーズ（以下「MSS」、本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 COO：伴 将行）との間で下記のとおり業務提携（以下「本提携」）を行うことを決定し、本日付で業務提携契約を締結しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本提携の背景・目的

プロジェクトカンパニーは、「プロジェクト型社会の創出」を掲げるプロジェクトホールディングスグループの中核子会社として、DX 領域におけるコンサルティングサービスを主業として手掛けるほか、Web サイトやスマートフォンアプリのユーザビリティを定性的に評価する「UIScope」や、顧客企業の事業課題と保有しているデータに基づいて「AI を活用することで何を実現できるか」を検討する AI コンサルティングサービスなど、複数のソリューションを提供しております。

MSS は、親会社である株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO/CFO 瓜生 憲）が掲げる「情報の価値を具現化する仕組みを提供する」企業理念のもと、金融メディアの運営で培ったノウハウやクラウドインプットデータ利活用した情報系ソリューション事業及び幅広い金融機関におけるコンサル・開発実績をアセットとしたシステムインテグレーション事業・パッケージ系ソリューション事業を展開しております。

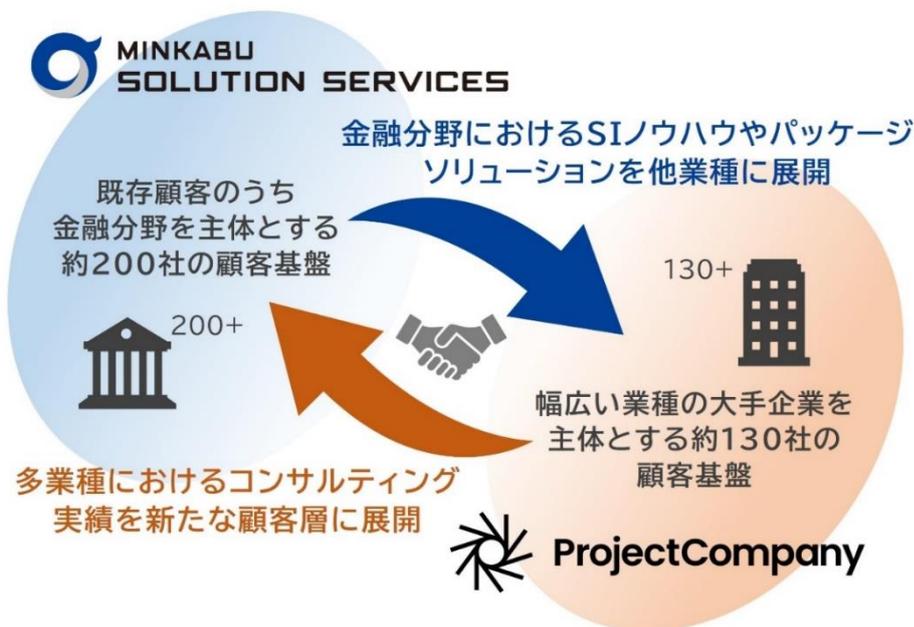
両社はこれまで、銀行・証券会社・その他金融業界の顧客企業を中心に、プロジェクトカンパニーが方針策定やビジネス面の要求整理、進捗・課題管理の領域を、MSS がシステム開発・導入や金融メディアを活用したプロモーションの領域を、それぞれ担うことで協業して DX プロジェクトを支援してまいりました。当該協業を通じて両社の販路およびサービスの拡充に成果が認められたため、今般、本提携により体系的な連携に発展させることを合意しております。

#### 2. 本提携の内容

##### (1) 共同営業及び相互の代理販売

両社が共同して営業・提案活動を実施、及び両社のソリューションを相互に代理販売するとともに、両社の事業管掌執行役員を主体とする営業推進会議を設置し、定期的に情報交換と協議を行います。プロジェクトカンパニーは幅広い業界におけるリーディングカンパニーを中心に約 130 社との取引に強みを持ち、

一方 MSS は既存顧客のうち約 200 社の金融分野を主体とする企業との取引関係を有しているため、相互送客によって両社のサービス・ソリューションの効果的な拡販が実現できます。また本提携において、プロジェクトカンパニーのコンサルティングサービスにより事業戦略・推進方針を決定したのち、MSS 社によりソリューション導入やシステム開発を行う連携も可能となります。



なお、現時点で相互に代理販売を予定しているソリューションは以下の通りです。

#### プロジェクトカンパニーのソリューション

##### i. DX コンサルティングサービス

デジタル技術を活用した新規事業開発や既存事業改革を中心に、業界・領域を問わずコンサルタントが顧客企業に深く入り込み、ハンズオンで支援します。

##### ii. AI コンサルティングサービス

昨今の事業会社における AI 活用ニーズの高まりを受けて 2024 年に新たに開始したサービスであり、顧客企業の事業課題と保有しているデータに基づき「AI を活用することで何を実現できるか」の検討を、定期的なディスカッションを通じて支援します。

##### iii. ユーザビリティ評価ソリューション「UIscope」

自社モニターを活用したユーザーテストにより、Web サイトやスマートフォンアプリのユーザビリティを手の動き・声なども鑑み定性的に評価するサービスであり、個人向けサービスの開発時や、運用中の改善施策の一環として広く実績を有しております。

#### MSS のソリューション

##### i. 特典配信プラットフォーム「toku-chain」

特典に特化したアフィリエイト広告を提供する独自開発の広告プラットフォーム。広告配信に実データを利用したい広告主、自社データを収益化したいメディア企業を結び付けることで、従来の広告プラットフォームと異なる価値を提供します。

##### ii. 資産形成促進ソリューション「ミンカブアカデミー」

資産形成を促進する当社保有の多様なソリューションを、ビジネスモデルのコンサルから個々のコンポーネント販売まで、金融機関・事業会社・一般消費者等の各自課題に応じて提供します。職域従業員向けの資産形成促進ソリューションの展開等も実施。

iii. 法人会員制サイト「次世代プロモチャネル」

CMS、メール・電話・チャット、NFT 等の顧客コミュニケーションを活性化する当社保有の各種ソリューションのパッケージ提供により、お客様に高い費用対効果をもたらします。

iv. システムインテグレーションサービス

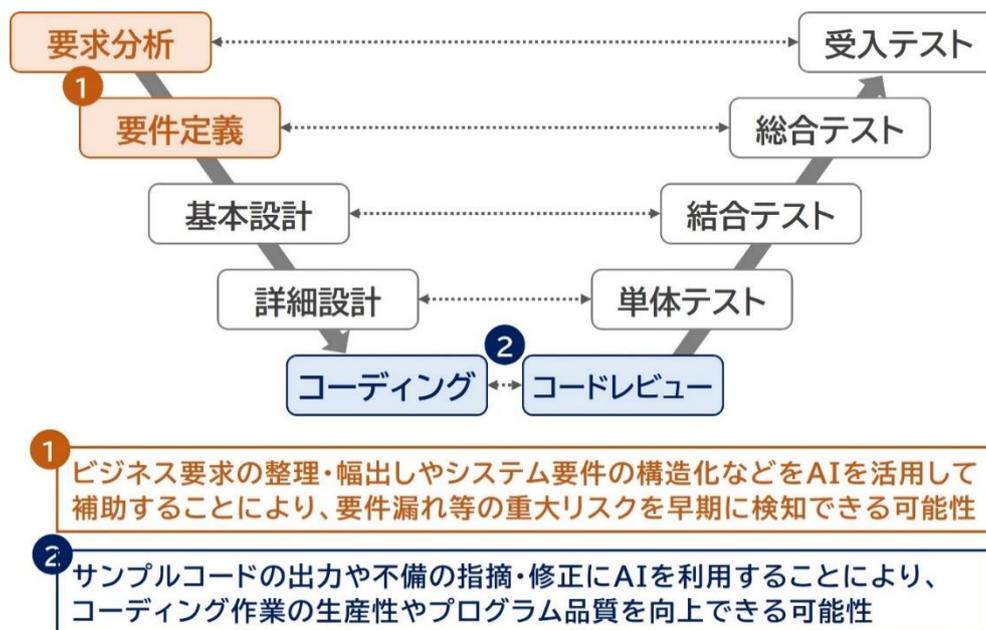
金融機関を中心に、合計工数 300 人月超の大規模プロジェクトを、複数のベンダーを取りまとめ、要件定義から設計・開発、リリースまでを一気通貫で完遂した実績を有します。

(2) 共同営業及び相互の代理販売

両社の保有するノウハウ・アセットを活用し、新たなソリューションを共同で企画します。端緒として、MSS 社のシステム開発業務を AI を中心とする先端技術を用いて高度化する技術検証を計画しております。

システム開発は一般に下図に示す V 字モデルに沿って進められますが、このうち上流の「要求分析」「要件定義」に瑕疵があった場合、最終工程である「総合テスト」「受入テスト」まで検知できず、コストやスケジュール面で多大な影響が発生することがあります。

また、実際のプログラム記述を行う「コーディング」「コードレビュー」は、一般に最も多くのリソースを必要とする工程であるとともに、本工程で作成したプログラムの品質が全体のシステム品質に直結することとなります。



従って今回の技術検証では、ビジネス要求の整理・幅出しやシステム要件の構造化などを AI を活用して補助することによる、要件漏れの早期検知等によるシステム開発の高度化の可能性、および AI がサンプルコードの出力や不備の指摘・修正を行うことによる開発効率と品質の向上可能性について、検討する予定です。

本検証の結果を踏まえてソリューション化のうえ、前述の合同営業推進会議を通じた拡販を目指してまいります。

プロジェクトカンパニー及びMSSは、本提携による発展的な相互連携を通じて、金融業界を中心とする顧客企業のDXの更なる加速による競争力の強化に資するサービス提供と、先端技術を活用したシステム開発業務の高度化に向けた取り組みを推進してまいります。

なお、本提携が当社グループの業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

■株式会社プロジェクトカンパニーについて

所在地： 東京都港区麻布台 1-3-1 麻布台ヒルズ森 JP タワー24 階

代表者： 代表取締役社長 土井 悠之介

事業内容：DX 領域のビジネスコンサルティング、UI/UX 改善支援

URL： <http://projectcompany.co.jp>

■株式会社ミンカブソリューションサービシーズについて

所在地： 東京都港区東新橋 1-9-1

代表者： 代表取締役社長 兼 COO 伴 将行

事業内容：ソリューション事業

URL： <https://minkabu-ss.co.jp/>

以 上